

《桜井小学校 体育・健康プラン》

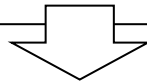
優しい人 正しい人 栄えある人 を育てます

【徳】 【知】 【体】 【公】 【開】

- 【知】① 目標に向かい、進んで粘り強く学び、自分を高める子を育てます。
- 【徳】② 礼儀や規律、人とのかかわりを大切にし、自分と同じく他者の人格を尊重する子を育てます。
- 【体】③ 望ましい生活習慣を身につけ、自分の心と体を鍛え、健康と生命を大切にする子を育てます。
- 【公】④ 横浜を愛し、地域とふれあい、人・もの・ことを大切にし、進んで社会にかかわる子を育てます。
- 【開】⑤ 視野を広げ、様々な課題に気づき、自分にできることを考え行動しようとする子を育てます。

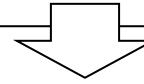
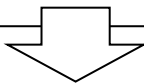
【桜井小学校 児童の体育・健康面の姿】

- 体格は全国平均、横浜市平均とあまり差はない。新体力テストの結果は全体的に全国平均、市平均を下回る。
- 給食の残量は少ないが、献立によって差がある。
- 大きなけがは少なく（振興センターの申請件数が1桁）、保健室の利用率は低い。
- 体を動かすのが好きで、休み時間や放課後には元気よく外で遊ぶ児童が多いが、いろいろな遊びを知らない。
- 野球・サッカー・バスケットボールなど、地域のスポーツクラブが盛んで、所属している児童は多い。



【桜井小学校 体育・健康に関する指導の目標・方針】

- 運動の楽しみ方、学び方、安全な生活について自分で考え、判断し、他者との豊かな関わりから学ぼうとする力を育てます。
- 心や体の健康に関心を持ち、いろいろな運動に親しもうとする態度を育てます。
- 生涯にわたって、心身ともに健康で豊かな生活を送れるようすべての教育活動を通して、健康の保持増進に関する実践力と確かな健康観を培います。



〈体育科での取組〉

- いろいろな種類のボール運動を経験したり、体づくりでいろいろな体の動きを経験したりして運動の楽しさを味わえるようにする。

〈他教科での取組〉

- 家庭科では食育との関連を図る。

〈他領域での取組〉

- スポーツフェスティバル ○新体力テストの結果をうけての学校保健委員会
- 体育大会 ○球技大会 ○5・6年宿泊体験学習
- 道徳 ○横浜の時間
- 特別活動
(たてわり活動・給食指導・保健指導・安全指導)

〈その他の取組〉

- ・給食後の歯磨き活動
- ・特別クラブ(タグラグビー・陸上)
- ・CAP
- ・生活リズム調査
- ・夏季特別水泳クラブ
- ・給食委員会による給食週間の取組
- ・保健委員会によるむし歯予防の取組

〈体力向上1校1実践運動〉

☆中休みを活用した『体カアップ大作戦』の推進(体育委員会)

- ①キラキラタイム(12月・2月:短縄・持久走)
- ②体育用具の貸出(一輪車・竹馬・フラフープ・ドッジビー他)